

第2760地区  
豊田ロータリークラブ



『ロータリーに誇りと自信を！魅力あるクラブを目指して』

http://www.toyotarc.jp

本日の例会

第2401回

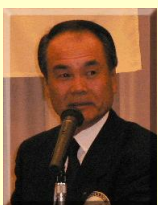
日時 平成21年10月22日(木) 12:30~13:30  
場所 ホテルトヨタキャッスル  
卓話 米山和浩君  
-今週の祝福-  
ご夫人誕生日 10月25日 荒木 徹君ご夫人 雅子様  
10月26日 早川文喜君ご夫人 美紀様  
10月28日 加藤直樹君ご夫人 清美様  
結婚記念日 10月28日 坪井敦也・千恵子ご夫妻  
11月 3日 的場健人・雅子ご夫妻

前回の例会

第2400回

日時 平成21年10月15日(木) 12:30~13:30  
会場 ホテルトヨタキャッスル  
司会 会場委員会 井戸雅裕君  
斉唱 『それでこそロータリー』  
来訪者 ー

会務報告 会長挨拶 岡田勝美 会長



皆さん、こんにちは。本年度も始まったばかりだと思っておりましたら、既に次年度の選考委員会を役員会で決める時期になってまいりました。それでは、ただ今から選考委員会の委嘱をさせていただきます。これは豊田RC細則の第1条と内規によりまして、委嘱時期として人選もすべて内規の細則で決められておりますので、発表するだけということになります。それでは委嘱を発表させていただきます。まず、指名委員長に直前会長の永田一夫さん、指名委員会委員に横尾貢さん、山内一生さん、伊藤康司さん、斉藤直美さん、藤井伸三さん、横山眞久さん、孕石邦雄さん、杉浦敏夫さん、梅村正明さん、天野勝美さん、秋田敬治さん、鈴木万衛さん、そして私です。以上の方々を指名委員の委嘱とさせていただきます。尚、第1回の指名委員会を、休会日の10/29(木)に開催します。場所はトヨタキャッスル、12時30分からです。関係者はよろしくお願ひいたします。それから、10月8日(木)に開催予定でした職業奉仕委員会の職場例会が台風のため中止になりました。ご設営をいただきました委員会の皆さんには大変ご苦労様でした。2年ぶりの大きな台風でありましたので、皆様の仕事やご家庭に大変でしょうとも思いますが、やむを得ず休会をいたしました。先ず私の記憶ではこのようなケースでの休会はありませんが、今後この休会をどのように対処していくのか理事会で協議してまいります。また後日ご連絡いたしますので、よろしくお願ひいたします。以上で会長挨拶といたします。

幹事報告 天野勝美 幹事

- 例会変更のお知らせはお手元の資料をご確認下さい。
- 先週10/8に予定しておりました「職場例会」は台風のため中止とさせていただきます。今後の対応は理事会で協議させていただきますので、よろしくお願ひいたします。
- 10月は米山月間になりますので、本日と次回のニコBOX分を、米山記念奨学会に寄付させていただきます。

2008-2009年度 会計報告

\*008-2009年度会計監査 藤井伸三君

年次報告書に基づき、一般会計収支他についての説明、健全な財政運営に努めたとの報告と、監査結果は正確であったとの報告がありました。(会計の川崎英徳さんが6月末日で退会のため、会計監査1人での報告とさせていただきます)

委員会報告等 \*親睦活動委員会 杉浦 毅 委員長

11/19(木)に「秋の親睦例会」を開催いたします。珍しいお料理を用意させていただきますので、多くの会員・ご夫人の皆様のご参加をお願ひいたします。

卓話

担当 大山輝美 君



皆さん、こんにちは。豊田信用金庫の大山でございます。日頃は皆様にお世話になりまして誠にありがとうございます。この場をお借りしましてお礼申し上げます。また、RCの皆様にも先ほどの藤井さんから会計報告ならびに監査報告がございましたが、いつも多額なご預金を頂戴いたしまして深くお礼申し上げます。会計のお手伝いをさせていただいておりますこと、ご報告をさせていただきます。さて、本日は、久方ぶりの卓話当番となりました。業務命令でリスク総括部長・常務理事の吉武哲を連れてまいりました。皆様に金利のお話で、少しは役に立てればと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。

ゲストスピーカー 吉武 哲 氏(豊田信用金庫 常務理事)

『市況動向と週間の金利見通し』



ただ今、ご紹介にあずかりました豊田信用金庫常務の吉武です。本日は、名譽ある当RCの卓話に立たせて頂き、誠に有難うございます。それでは、早速「市況動向と週間の金利見通し」について、申し上げます。お手元の資料ですが、8ページで用意させていただきました。最初の5ページまでが金融市場の動きです。私どもが毎週開催しております部長会議で報告に使っている様式の物です。残りの3枚がトピックで、信金中央金庫が四半期毎に実施している全国中小企業景気動向調査の結果でございます。表紙面の左上に今週のスケジュールがあります。重要指標としては、日本では、8月の鉱工業生産指数、5年、1年ものの国債、国庫証券の入札でしょうか。金融経済月報というのは、日本銀行が出している月例と呼ばれる景気動向調査のことです。海外では、米国の9月の鉱工業生産が注目されます。右側のグラフは、10年のスワップレートと10年国債の市場銘柄の流通利回りの比較チャートです。色の薄い上部にあ

る、JYSW10とありますのがスワップレートで、GJGB10とあるのが日本の国債です。スワップレートは、変動金利と固定金利の交換レートです。私どもは市場の相場観を読む上でこのチャートを重視しています。スワップレートというのは、変動と固定の金利変換ですので、当然金利の先行きの見方を織り込んで動きます。市場全体の金利先行き観を示していることとなります。スワップレートと国債の流通レートの両者を並べてみると、これまでは、国債の信用リスクが0ということから、一定の乖離幅をもって、ほぼパラレルに、つまり、平行して動いてきました。それが、平成20年10頃からクロスし始めています。最近になって漸く元に復し始めましたが、明らかに長期金融市場の相場観に乱れが見られます。その乱れの原因を読み解くことが市場の相場観をつかむことにつながります。

1ページ目には、ブルームバーグのコメントと市場動向欄は、短期金利、長期金利の動きについて、上半分に先週の動き、下半分に今週の予想を書いております。2ページ目は、主要な市況の動きをまとめて書いております。基準幅以上の大きな動きが出た場合に、矢印やコメントを付すようにしております。先週比(10月13日対10月6日)では、米国債10年、日経平均株価、TOPIX、ユーロ(為替)、原油などが大きな動きを止めました。3ページ目から4ページ目は、金融指標と実体経済指標の計18指標について、ここ2年間の動きをチャート化しております。この中で○を付しているものが2つありますが、このうち10年スワップの動きについては、既にお話したとおりです。もう一つは、ライボー・タイボーについて、6ヵ月ものですが、日欧で水準が逆転しています。抑揄を込めて、ゼロ金利、あるいは低金利は日本のことと長らくみられていましたが、その時代は一つ終わりました。4ページ目は実体経済、産業のグラフを載せています。まずは、物価指数です。企業物価指数、かつての卸売物価指数のことですが、これがかなり落込んでくること、さらに全国消費者物価指数も低下傾向を示しています。デフレが懸念されます。

次に雇用の厳しさです。有効求人倍率、失業率とも、その低下の急ピッチが本日に厳しいものがあります。機械受注については、前月比対比では大分落ち着いてきましたが、前年比での落ち込みはなかなか回復してきません。新設住宅着工件数も低下傾向を辿っています。在庫では、出荷に対する在庫比率を見ております。18年を100とした指数で表しています。グラフを改めてみますと、20年頃から多少在庫積み増しに動いていたとは言え、リーマンショックによる出荷の落ち込みの速さとその大きさに改めて驚かされます。最近で漸く、20年10月頃の水準に戻ったところで。

5ページをご覧ください。ここが本日より一番言いたい事です。5ページでは、年限別の金利水準を並べた日本円スワップと国債についてのイーールドカーブを示しております。右のスワップレートをご覧ください。最近になって顕著な特徴が出てきています。それは、期間10年を中心に去年のカーブが今年にかけて回転しているということです。今年のイーールドカーブが立った状態になっている。イーールドカーブのスティープ化ということです。この春にはそんなことはなかったのに、ここに来ての変化だと思えます。それではスティープ化は何を意味するのでしょうか。100人のエコノミストがいれば、きっと100の意見をいうだろうと思えます。私は、長期金利に先高観があるとは思えません。それよりも、短期から長期への選好が移っていることが原因と思っています。インフレ期待感の後退、低金利の持続見通しの強まりといったことが短期どころがすより、長期でねかせた方がよいという、短期から長期へのシフトが起こっているのではないかと考えます。こうした市場の考え方の変化には、デフレ懸念の強まりがその背景にあると考えています。

内閣府や日銀等の発表では、国の総供給能力と総需要とのギャップで、供給過多、需要過少となるデフレギャップ額は、40兆円といわれています。国債残高800兆円、国民総生産600兆円足らずという経済規模の中での40兆円はやはり相当重たい。市場ではその穴埋めが簡単にできないよといっているのだと思えます。

穴埋めができるかできないか、政府や民間の回復力の真価が問われています。われわれは極めて重要なターニングポイントにいると思います。その点でわれわれ金融機関も頑張らなければなりません。

最後の6ページからの3枚は先ほど申し上げた7~9月、10~12月の景気動向調査です。1点だけ申し上げます。6ページの右のチャートをご覧ください。地図の東海地区です。7~9月の景況感、△65.4と4~6月に比べ、+10.1と他の地域にくらべ、改善幅は大きいもの

があります。しかし、一方で、改善後の落込み幅は依然全国一です。また、製造業向け貸出残高も、貸出比率もダントツに高い。地域に2兆円の資金が投下されています。先ほどのデフレギャップの話と重ね合わせると、東海地区の頑張りが全国区でも、当地方の浮沈という意味でも強く求められていると思います。以上をもちまして、本日の卓話とさせていただきます。ご静聴有難うございました。

\*\*\*\*\*

ニコボックス



本日の当番 鈴木元弘 君

●天野勝美君

先日、長女がNHKテレビの「趣味の園芸」に講師として出演しました。私よりも園芸の分野では上をいつているようで、将来が楽しみです。

●杉浦敏夫君

昨年11月に結婚した次女が妊娠5ヶ月目に入り、竹内先生の所での検診で男児と判明、孫のバランスもこれで二男二女となります。

●永田一夫君

「センチュリー室内管弦楽団」の定期演奏会を31日(土)にコンサートホールで開催します。招待券がありますので、希望の方は是非!

●鈴木万衛君

17日(土)・18日(日)の二日間「挙母まつり」が催行されます。紙吹雪が何かと話題になっていますが、保存会としてもこの一年間対策をしましたが、後は好天と無事故を願うだけです。

●加藤直樹君

F1日本GPの観戦に行ってきた。トヨタチームは2着で念願の初優勝はお預けとなりましたが、健闘を称えて投金させていただきます。

●福田正夫君・鈴木秀和君・杉浦毅君

本日ニコ当番の元弘様には、公私共に本当にお世話になり、ありがとうございます。地区の委員長としてご活躍で、多忙をきわめていると推察します。地区委員長、頑張ってください。期待しています。

●大山輝美君

本日は卓話当番です。経費節約のため、身近なところからゲストスピーカーを連れて参りましたので、ご清聴のほどお願ひします。

●下地正孝君

鈴木先輩は憧れの先輩の一人であり、これからも多くの事を学ばせて頂きたいと思っております。末永いお付き合いの程、お願ひ致します。

●友情投金

赤松 明	荒木 徹	井戸雅裕	鶴飼正男	山田康二
鈴木隆太	渡邊寿也	村上雅則	光岡新吾	佐藤博文
孕石邦雄	篠田 徹	鈴木賢三	伴 征雄	市川善英
中根富夫	永井英雄	北川尚子	磯島吉晴	光岡主税
岡田勝美	丸井俊裕	後藤尚之	小野雅道	河合弘義
鈴木幸伸	秋田敬治	藤井伸三	清水伸吉	太田雄介
米山和浩	坪井敦也	神谷典之	早川文喜	

●鈴木元弘君

私事です。23日に地区環境保全委員長会議がクレストンホテルにて行なわれます。会議の成功を祈願し、投金致します。

出席状況

出席委員会 米山和浩 君

例会日	会員数	対象会員	欠席者	出免会員	出席率
10/15	84名	73名	24名	3名出	57.89%

先々週(10/1)の修正出席率 ...100%

次回の例会

第2402回

日時 21年11月5日(木)  
場所 ホテルトヨタキャッスル  
内容 クラブフォーラム

豊田ロータリークラブ  
〒471-0034 豊田市小坂本町1-4-12  
Tel 0565-32-5555 Fax 0565-32-5559  
E-mail office@toyotarc.jp HP http://www.toyotarc.jp

会報委員会:小野雅道 山田郁雄 北川尚子 下地正孝 鈴木賢三 太田雄介